

マモルと博士の 防災教室

第2回 地震が起きたら どうすればいいの？

地震の時は
まず「しー！」



ぼく、「マモル」です。
博士、地震が起きたときはどうしたらいいの？家にいるときもあれば、学校にいるときもあるし、寝ているときも、遊びに行っているときもあると思うんだ…。



そうだね、マモルくん。それぞれの状況に合わせて説明をしよう。

<家や建物の中>

グラツと揺れたら、まず身近な毛布や枕で頭を守ろう。そして丈夫なテーブルや机などの下に隠れるんじゃ。

家の中にはいろんなものがあるからね。大きなタンスや本棚が倒れてきたり、イスがとんできたり、食器が落ちてきたりもする。揺れがおさまるまでは動いちゃいかんぞ。

それに、割れたガラスが床にちらばっていたりもするから、ぜったいに裸足で歩いたりしちゃいかん。



<建物の外、歩いているときなど>

外を歩いている時も、まずは持ち物などで頭を守ろう。建物の近くではガラス窓、看板、屋根瓦などが落ちてくるかもしれないから、注意しながら身を守る場所に逃げるんじゃ。自動販売機、ブロック塀なども倒れてくることがあるから気をつけよう。

あと、海辺で地震にあったときは、すぐに高いところに逃げることに！これは絶対に守らなくっちゃダメだぞ。わかったかな、マモルくん？

うん
うん



わかったよ、博士。
へー。塀とかも倒れてくるんだね。
海辺といえば、東北の地震は津波がものすごかったよね。
次は津波について教えてよ。



来月も2人と一緒に、防災について学んでみよう！

ハヤル通信



皆さん、こんにちは。7月13日は13日の金曜日でした。皆さんにはどんな日でしたか。

13日の金曜日は、英語圏の多くとドイツ、フランスなどの迷信において不吉とされる日です。

みんな13日の金

曜日は不吉な日と思って気をつけているのでしょうか。でも13日の金曜日には普通の日より交通事故が少ないそうです。

ニュージーランドでは鏡が壊れたら7年不吉な事が続くとかハシゴの下を歩くのも不吉だと言われています。橋の上で友達と別れたら、2度と会えないとか、牛がしっぽを上げたら雨が降るとか、救急車を見たら、鼻をつまんだまま黒または茶色い犬を見るまでには息を止めるなどの変な迷信があります。

韓国には人の名前を赤ペンで書かないこと（学校では点数は赤ペンで大丈夫ですが、コメントは赤ペンで書きません）、入学試験の時はわかめスープを食べないこと（滑りやすいので）、恋人には靴のプレゼントをしないこと（靴をはいて自分から逃げるので）、夜はつめを切らない（切ったつめをキツネなどの小動物が食べると自分の分身ができるので）など、迷信がいっぱいあります。日本にも同じような迷信はありますか？

【お問い合わせ先】生涯学習課

☎22-3576